

土砂災害って何だろう？

土砂災害を見てみよう！



土砂災害には、3つの種類があるんじゃ。
土砂災害についてくわしく学習する前に、
鹿児島県で起きた土砂災害を見てみましょう！

①土石流

土石流は、山の斜面などが崩れ、土や石などが雨水や川の水と一緒に流れて一気に流れてくる現象です。

多くの家や道路・橋が壊れているよ！



針原川土石流災害

平成9年7月

梅雨の大雨により、大きな山崩れが発生し、崩れた土砂が川へ流れ込んで、土石流となってまちを襲いました。

この土石流は、深夜に発生したため、死者21名、負傷者14名をだす災害となりました。

出水市針原



②がけ崩れ

急な斜面(がけ)が雨水や地震などで、急に崩れ落ちる現象です。



あっ！崩れた土砂で家が壊れているよ！

昭和61年 鹿児島豪雨災害

昭和61年7月
集中豪雨の影響により、鹿児島市内各地でがけ崩れが発生しました。94棟の家が壊れ、死者18名、負傷者15名をだす災害となりました。



鹿児島市平之町

③地すべり

斜面の一部または全部が、ゆっくりと下方へ移動する現象です。

崩れている土砂の量がすごく多いね！



毘沙門地区 地すべり災害

平成5年9月

豪雨の影響で、地すべりが発生しました。この時移動した土砂は、道路や川を埋め、死者2名をだす災害となりました。

白置市(旧白吉町)毘沙門



おさらい



- ①土砂災害は、土石流・がけ崩れ・地すべりの3つの種類があり、崩れた土砂や流れてきた土砂が、私たちのまちを襲うおそろしい災害なんじゃ。
- ②土砂災害は、大雨によって起こることが多く、また地震によっても起こるんじゃ。
- ③簡単に私たちの大切な命や財産を奪ってしまうおそろしい災害なんじゃよ。